【令和5年度　第2期】

信州北木曽路
ならかわ桜プロジェクト

～桜の再生から始まる地域活性化プロジェクト～

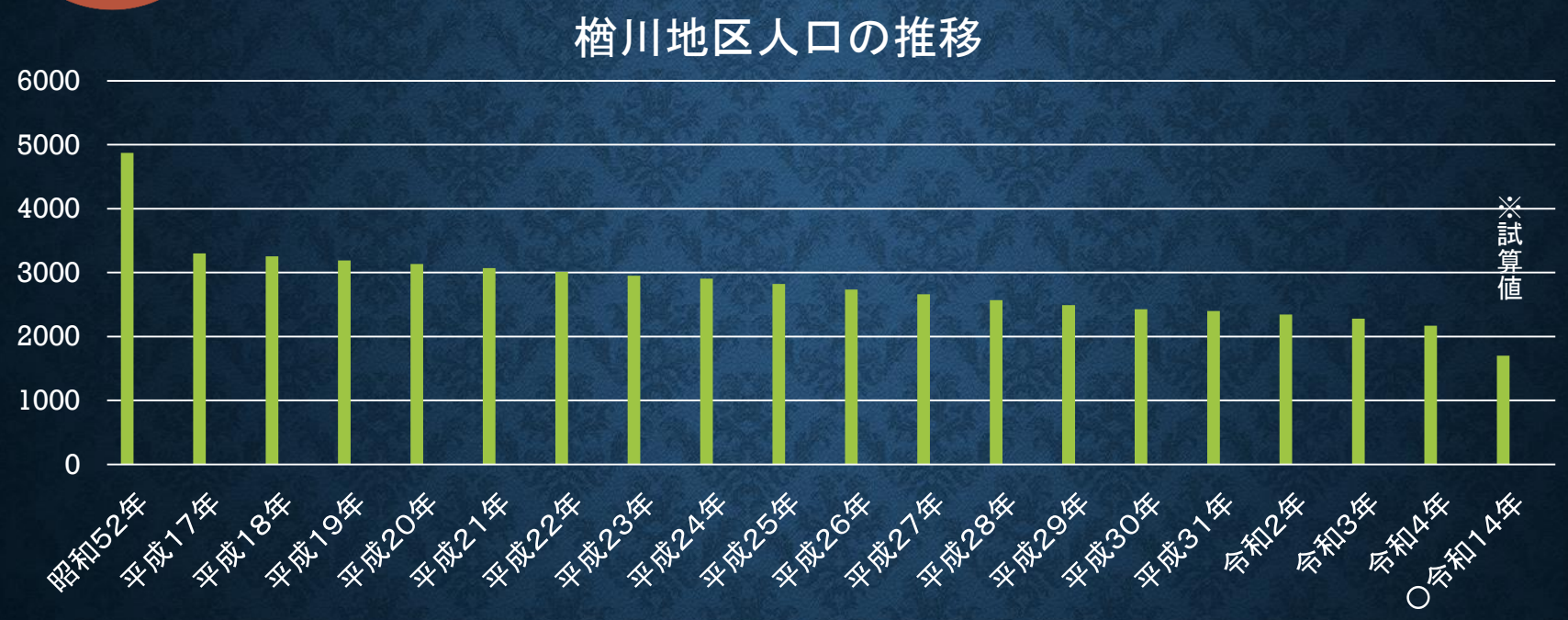
短歌 × 地域観光

塩尻市

地域活性化プラットフォーム事業

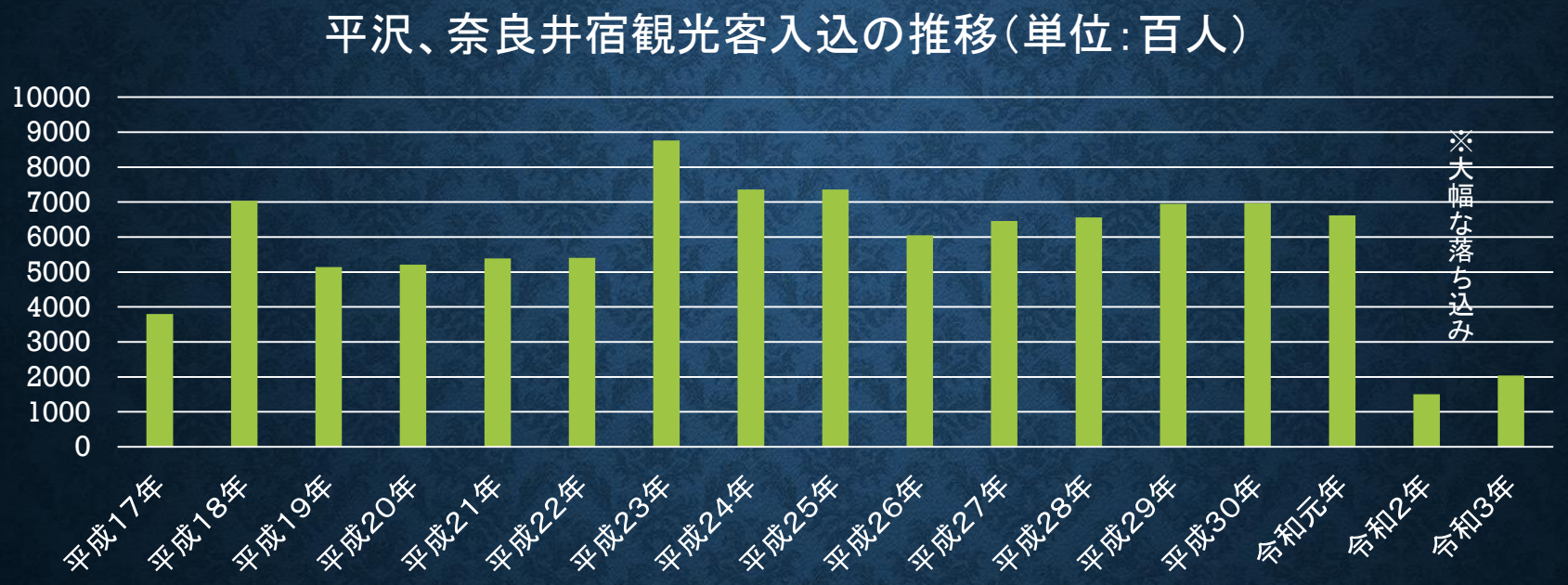
楢川地区区長会

地域課題・大幅な人口減少



旧楢川村昭和52年（楢川村役場庁舎建設時）に4，870人であった楢川地区の人口は、平成17年の合併時には3，302人に、平成23年には三千人を下回り2，953人に、そして令和4年には2，169人（9月1日現在）と大幅な減少となっています。このまま減少した場合の試算では、十年後の令和14年には二千人を大きく下回り1，700人となり、地域自治会の運営にも支障をきたすことが懸念されます。人口減少問題については、過疎地域において全国的な課題となっておりますが、楢川地区においては特に大きな課題となっていることがわかります。当面の目標値として二千人の維持を目指し取り組んでいきます。

地域課題・コロナ禍の影響



合併後（平成17年以降）の平沢、奈良井宿における観光入込数は、平成23年の87万5千人をピークに令和元年は66万2千人とエリア間の回遊性といった課題はあるものの、ここまでは比較的順調に推移しているのが見てとれます。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響をまともに受けた令和2年度は15万人、令和3年度は20万人と大幅に落ち込み（ピーク時の76、7％減）アフターコロナに向けての取り組みが求められます。今後のコロナ感染の状況にもよりますが、当面の目標値として50万人の回復を目指していきます。（平成23年はNHK連続テレビ小説おひさま効果によるもの。）

地域の連帯・課題への取り組み

前項までに掲げた地域課題は大きな課題であり、直ぐに結果を表していくことは困難ではありますが、楢川地域の3つのエリア「贄川」「平沢」「奈良井」が連携し、地域課題に向き合い取り組んでいきます。

- 江戸時代より続く「中山道」歴史街道を核とし、街道沿線における地域資源を点検、現状を把握すると共に、埋もれた地域資源を再発見し、旅人により満足度の高い「おもてなし」を提供できるよう5つのプランを実行していきます。
- 長期にわたる継続した取り組みと、地域や世代を超えた連携、更に義務教育学校活動との連携により、優れた地域資源を後世へも伝承し、地域への誇りや愛着心醸成につなげていきます。
- 令和7年より開始となる小規模特認制度に向け楢川小中学校の魅力を内外にPRしていきます。関係機関と連携し移住定住情報の発信まで行い、交流人口と定住人口の増加につなげていきます。

動機

～桜の再生から始まるstory～

コロナ禍において観光業に携わる身として本当に厳しいです。先行きも依然全く見通せません。
コロナに加え、今回の豪雨災害の影響は“深刻な状況”です。こんな状況でも未来に向かって地域で取り組んでいきたい。

最近この地域の「桜」全く元気がないのよ！
アフターコロナを見据え、春のおもてなしには「桜」が元気じゃないと。明るい未来へ向かってみんなでこの地域の「桜」を元気にしたい。そして心を桜のように花咲かせたい。
合わせて貴重な地域資源の一つ一つ「桜」のようにスポットを当てて旅人に伝えていきたい。

このような状況のなか本プロジェクト「ならかわ桜プロジェクト」はスタートしました。

５つのPLAN（再点検/彩発見）

１．地域資源再点検

　中山道　桜沢～平沢～鳥居峠を中心に既存の施設等の再点検を行います。

- 街道沿線「桜」の現況調査
- 街道沿線公衆トイレの設置現況調査
- 観光案内サインの現況調査
- その他施設の現況調査

２．地域資源彩発見

　街道を旅人と同じ目線でゆっくり歩きながら、今まで紹介されていなかった埋もれた地域資源を再発見します。

- 優れた地域資源の発見

５つのPLAN（整備計画/診断）

３．地域資源整備計画

点検結果から施設等の整備計画を立案

- 桜の樹勢回復（テングス病対策）
- うるしの里公園遊具再設置計画
- 新規サインの設置計画
- その他環境整備事業

４．地域資源診断

長期的な取り組みとなることから、状況により優先順位の変更や事業計画の修正、再構築を行います。

５つのPLAN（彩発信）
専用WEB SITE

５．地域資源「彩」発信

エリア内の桜スポット、点在する名所、旧跡や、本事業により新たに発見された優れた地域資源を発信していきます。

- 令和4年度構築した旅人目線に立った専用WEB SITE「短歌の詠みたくなる風景」を活用し情報発信を行っていきます。整備された桜スポットや、名所、旧跡はじめ、新たに発見された地域資源など旅人情報満彩で紹介していきます。

既存のサインにQRコードを設置

～サイトへアクセスするQRコードを設置～
奈良井宿観光協会×70、漆器組合加盟店×120、奈良井商業会、既存サイン×75、合計約300個所に設置

短歌×地域観光（新たな発想で魅力発信）

　中山道は、東海道と比べて道のりも長く、峠越えなどの難所も数多くありましたが、風光明媚な風景が展開し、お茶壺道中や、皇女和宮など姫宮の通行などに利用され、その風景は古くから歌に、詩に、絵に描かれてきました。

そこで、本地域の優れた地域資源を短歌で表現し「短歌の詠みたくなる風景」として紹介していきます。

短歌のふるさと「塩尻」ならではの新たな発想でその魅力を発信していきます。

短歌×地域観光の展開

・歌に・詩に・絵に表現された中山道北木曽路。旅人目線の現代短歌作品と共に、地域資源「風景」をより魅力的に発信しています。
・義務教育学校「ならかわ大学」と連携した活動を行うことで、地域への誇りや愛着心醸成につなげていきます。

（9カ国語翻訳／アフターコロナに対応）

地域資源を発掘して発信

この地域から眺める綺麗な星なども貴重な地域資源と捉え様々な情報発信を行っていきます。

ならかわ大学との連携
（義務教育学校活動連携）

ふるさとへの愛着心醸成

令和5年度（第2期）新規事業

初年度の5つのPLANを基本に次の4項目を新規追加します。

①うるしの里公園整備（遊具再設置）事業

耐用年数により撤収された遊具を地域の意見を取り入れ再設置！
小中学校と連携しグループディスカッションを行い構想案を作成。

②義務教育学校との連携強化

この産地ならではの林業体験に桜プロジェクトが共催して取り組みます。

③WEB SITEを活用した情報発信の強化

楢川小中学校の魅力を内外に発信するとともに、関係機関と連携し移住定住情報まで発信していきます。

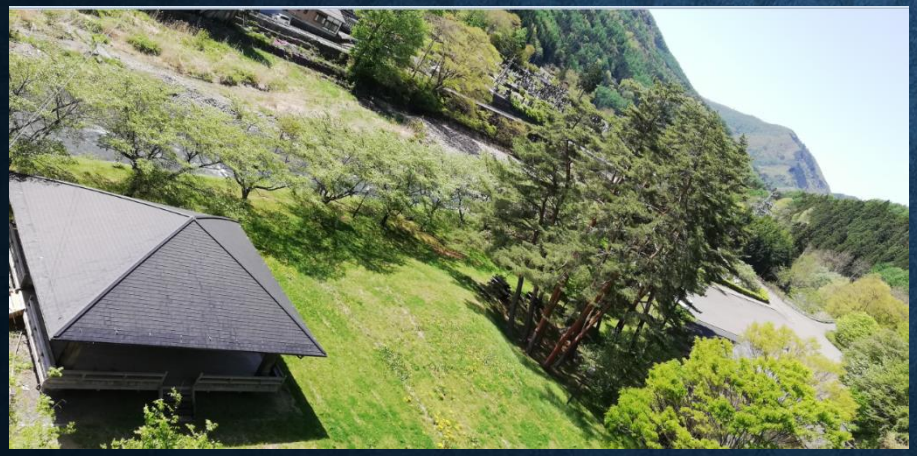
④地域の桜を皆で再生しよう！レンタル事業開始

桜の整備マニュアルを作成し、高枝切りノコギリや殺菌剤のレンタル事業を開始します。

うるしの里公園整備（遊具再設置）事業

うるしの里公園の遊具がなくなってしまった💧💧💧

再設置要望多数



遊具が全撤去され東屋と芝公園のみに💧

遊具の再設置計画

・耐用年数が経過し、撤収された遊具の再設置を地域の意見を取り入れ計画します。
・公園を管理する担当課、地元区と連携し管理していきます。

子供からお年寄りまで皆が憩える公園を作り、交流の場を確保

地域の皆さんの笑顔と笑い声が絶えない公園へ

義務教育学校との連携強化

山に学び・山に触れる
～山遊び林業体験～

都会では体験のできない自然を活用した体験を（一社）塩尻市森林公社、学校と連携し実施します。

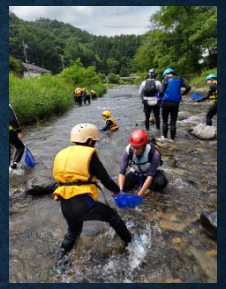
この産地ならではの山遊び（林業体験）を通じて更なる地域への愛着心の醸成を図ります。

更なる愛着心の醸成

WEB SITEを活用した情報発信の強化

短歌×地域観光「短歌の詠みたくなる風景Web」を活用して効果的に情報発信

更に移住定住情報を紹介！



楢川小中学校の魅力発信

小規模特認校制度（令和7年度開始）に向けて本校ならではの特色ある活動と魅力を発信

将来的に交流人口の増加と移住定住人口の獲得につなげていきます

地域の桜を皆で再生しよう！レンタル事業

桜の整備マニュアルを作成します。
病気になった枝を伐採し、切断面に殺菌剤を塗布する・・・・・・

地域の桜を皆で再生しよう！

【レンタルサービス導入】

・病気にかかった枝を伐採するためのノコギリを貸し出しします。
・伐採した断面に殺菌剤を塗布する材料を提供します。

整備が困難な方は整備してほしい桜ポイントを募集します。

地域で桜を再生していく機運を高めていきます

信州北木曽路 ならかわ桜プロジェクト

※黄緑＝新規事業

新たな発想で魅力発信
短歌×地域観光

専用WEB SITE構築
短歌の詠みたくなる風景紹介

短歌×地域観光のコラボレーションで資源の輝きが増し魅力度アップ！

新規事業
うるしの里公園は小中学校でグループディスカッションを開催し構想案を協議します。

地域愛、愛着心の醸成

既存サインにQRコードを設置して旅人に専用WEBを配信しよう！

桜を元気に地域再生
～ならかわ✿桜プロジェクト～

桜がこんなことになっている！
木が弱ってる、枯れている。テングス病って？
アフターコロナ、中山道の春のおもてなしには、桜が元気じゃないとね♪

新規事業
楢川地区の「桜」みんなで元気にしていこう！
資材のレンタルサービス開始！！

施設の正確な場所や貴重な地域資源をわかりやすく発信したいね！

ここのトイレは未だに和式だね！和式を洋式化へ！

早急に整備したいね！

これより南 木曽路の碑

桜沢橋（境橋）

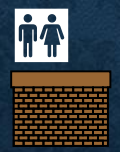
間の宿「桜沢宿」

「枝垂れ桜」

一里塚

江戸より33番目
木曽路の入口「贄川宿」

贄川関所



桜ロード

県天然記念物

DIYで！
この部分は原材料で自分たちで直そうか！

新たなスポットとして紹介したいね！

ここからの眺め「奈良井川」すてきね！

信濃川水系
「奈良井川」

木曽の大橋

「枝垂れ桜」

サイン

檜の木造校舎
「楢川小中学校」

漆工町「木曽平沢」

木曽くらしの工芸館

一里塚

木曽漆器館

国重文
「中村邸」

江戸より34番目
中山道のど真ん中「奈良井宿」

「中山道杉並木」

鳥居峠
（1197m）

新規事業
楢川小中学校の魅力を発信するとともに移住定住情報もPRしていこう！！

新規事業
「うるしの里公園」
子どもたちの遊び場がなくなってる！！
遊具を再設置し子供たちの遊び場と交流の場を復活させよう。

歴史街道 中山道67宿 139里
（Since1602～）

事業効果と将来へ向けて

- プロジェクトメンバーが実態調査を行うことで、現状を知り、自ら課題解決に向け取り組んでいきます。

- 調査結果より課題を整理し、事業計画を策定します。環境を整備すると共に、埋もれた資源（優れた地域資源）を発掘し、発信していくことで来訪者への「おもてなし」満足度向上につながります。新たな視点と新たな気付きを大切にします。

- 楢川エリア3つのエリアと世代を超えた連携、さらには新しく開校する義務教育学校児童、生徒との連携により、貴重な地域資源を広く発信していくと共に、後世へと伝承していきます。

- 小規模特認校制度へ対応するため楢川小中学校の魅力を内外にPRし移住定住情報まで発信していきます。

- 本事業を展開していくことで地域への誇りや、愛着心の醸成につながり、旅人はじめ交流人口の拡大と、将来的に定住人口の維持へとつなげていきます。

見つけて守って伝えます
埋もれた地域の魅力たち
愛と桜のあふれる街道

ならかわ桜プロジェクト

令和5年度予算（案）

収入/区分	予算額	摘要
補助金	2,000,000	市プラットフォーム事業補助金
区負担金	150,000	各区負担金
諸収入	1,000	預金利子他
合計	2,151,000	

支出/区分	予算額	摘要
事業費	1,925,000	うるしの里公園遊具再設置
	86,000	サイン設置
	100,000	環境整備事業（桜、施設整備）
宣伝事業費	20,000	サーバー、ドメイン使用料
雑費	10,000	振込手数料等
予備費	10,000	
合計	2,151,000	

ロゴマークデザインコンセプト

桜の沈金が描かれた漆器に、桜の木が再生され復活していくイメージにしました。

桜の木は、地域のパワーでもあり楢川の皆さんの心でもあります。

Nは桜の葉、Sは桜の花、Pは桜の幹や枝の色で表現しました。

桜の再生から始まる地域活性化プロジェクト

ならかわ桜プロジェクト「NSP」